

仙台自分づくり教育アワード

第1回仙台自分づくり教育アワード H28.8.2 仙台市民会館

仙台市が中学生の職場体験活動を始めて11年が経ちました。これまでに約60,000人の中学生が職場体験活動をする事ができました。～6万人の中学生からのありがとう～をテーマにお世話になった延べ約20,000の事業所の皆様に、これまでの感謝の気持ちと「これからもよろしくお願いたします！」の思いを伝えました。



特別功労者表彰 受賞者



記念講演：菅原裕典氏 榎清月記

「企業が地域にできること」

第2回仙台自分づくり教育アワード H30.2.2 若林区文化センター

「仙台自分づくり教育」は～社会を支える25歳を目指して～を目標にしてきました。平成17年度に本市で初めて5日間の職場体験活動を経験した寺岡中学校の2年生が25歳になりました。あのときの経験が今の人生にどのように役立っているのか、職業選択に生きているのか・・・あのときのことを振り返りながら、パネルディスカッションの中でメッセージを発信しました。

【参観者の声】

- ・25歳のパネリストの現在を知ると、自分づくり教育での刺激が、夢から仕事への選択に役立っていると感じました。学校外のいろいろな人に出会うことで見えてくることがあるのだと思いました。
- ・企業として、子どもとして、社会に出たばかりの大人として様々な視点の話を聞いて、大変勉強になりました。
- ・パネルディスカッションを聞いて、今行っていること児童生徒の将来との繋がりが明確に見えました。「利他的な職業感」が育つ実践を考えたいと思います。
- ・職場体験活動を行った25歳の方々の今現在の思いを聞くことが出来てよかったです。職場体験活動は自分の将来を考えるきっかけのひとつになっていると感じました。
- ・パネルディスカッションを通して生の声を聞くことができ非常に素晴らしい時間でした。自分づくりをするためのきっかけを日々積み重ねることが大事なのだと感じました。「自分のペースで」というメッセージは今でも心の中で生きています。同年代の皆さんがご自分の考えを堂々と話されている姿を見て大変刺激を受けました。
- ・学校で自分づくり、進路学習を通して、10年後の自分の姿をイメージさせることが大事だと思いました。



基調講演：清川卓二氏 清川メッキ工業(株)
「職場体験活動を通して地域ぐるみで子どもたちを育てる環境づくり」



パネルディスカッション
今、私はここにいる
～25歳からの
メッセージ～
(平成17年度寺岡中卒業生)